

写真管理基準

令和 8 年 8 月

広島県水道広域連合企業団

1. 総則

1-1 適用範囲

この写真管理基準は、土木工事施工管理基準に定める土木工事の工事写真による管理（デジタルカメラを使用した撮影～提出）に適用する。

また、写真を映像と読み替えることも可とする。

1-2 工事写真の分類

工事写真は次のように分類する。

- └ 着手前及び完成写真（既済部分写真等を含む）
- └ 施工状況写真
- └ 安全管理写真
- └ 使用材料写真
- 工事写真 — 十 品質管理写真
 - └ 出来形管理写真
 - └ 災害写真
 - └ 事故写真
 - └ その他（公害、環境、補償等）

2. 撮影

2-1 撮影頻度

工事写真は、撮影箇所一覧表に示す「撮影頻度」に基づき撮影するものとする。

2-2 撮影方法

写真撮影にあたっては、次の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できるよう被写体とともに写しこむものとする。

- (1) 工事名
- (2) 工種等
- (3) 測点（位置）
- (4) 設計寸法
- (5) 実測寸法
- (6) 略図

小黒板の判読が困難となる場合は、「デジタル写真管理情報基準」に規定する写真情報（写真管理項目-施工管理値）に必要事項を記入し、整理する。

また、特殊な場合で監督職員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影するものとする。

2-3 情報化施工及び3次元データによる施工管理

「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による出来形管理を行った場合には、出来形管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

また、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による品質管理を行った場合には、品質管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

2-4 写真の省略

工事写真は次の場合に省略する。

- (1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略する。
- (2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに1回撮影し、後は撮影を省略する。
- (3) 監督職員または現場技術員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略する。臨場時の状況写真は不要。

2-5 写真の編集等

写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。ただし、『デジタル工事写真の小黒板情報電子化についての一部改定について』（令和5年3月15日付け、国技建管第6号）に基づく小黒板情報の電子的記入は、これに当たらない。

2-6 撮影の仕様

写真の色彩やサイズは次のとおりとする。

- (1) 写真はカラーとする。
- (2) 有効画素数は小黒板の文字が判読できることを指標とする。
(100万画素程度～300万画素程度＝1,200×900程度～2,000×1,500程度)映像と読み替える場合は、次も追加する。
 - (1) 夜間など通常のカメラによる撮影が困難な場合は、赤外線カメラを用いる等確認可能な方法で撮影する。
 - (2) フレームレートは、実速度で撮影する場合は、30fps程度を基本とする。高倍速での視聴を目的とする場合は、監督職員と協議の上、撮影時に必要な間隔でタイムラプス映像を撮影することができる。

2-7 撮影の留意事項

撮影箇所一覧表の適用について、次を留意するものとする。

- (1) 「撮影項目」、「撮影頻度」等が工事内容に合致しない場合は、監督職員の指示により追加、削減するものとする。
- (2) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。
- (3) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図（撮影位置図、平面図、凡例図、構造図など）を参考図として作成する。
- (4) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督職員と写真管理項目を協議のうえ取り扱いを定めるものとする。

3. 整理提出

撮影箇所一覧表の「撮影頻度」に基づいて撮影した写真原本を電子媒体に格納し、監督職員に提出するものとする。

写真ファイルの整理及び電子媒体への格納方法（各種仕様）は「デジタル写真管理情報基準」に基づくものとする。

4. その他

撮影箇所一覧表の整理条件の用語の定義

- (1) 適宜とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要最小限の箇所や枚数のことをいう。
- (2) フィルムカメラを使用した撮影～提出とする場合は、「写真管理基準（令和 8 年 8 月）」を参考に監督職員と提出頻度等を協議の上、取扱いを定めるものとする。

※本基準に示す品質管理の工種番号は、「土木工事施工管理基準」（品質管理基準及び規格値）に示す工種番号と整合を取っている。

また、本基準に示す出来形管理の編章節番号は、「土木工事施工管理基準」（出来形管理基準及び規格値）に示す編章節と整合を取っている。

別紙「フィルムカメラを使用した場合の写真管理基準（案）」

5. 総則

5-1 適用範囲

この写真管理基準は、土木工事施工管理基準に定める土木工事の工事写真による管理（フィルムカメラを使用した撮影～提出）に適用する。

5-2 工事写真の分類

工事写真は次のように分類する。

- └ 着手前及び完成写真（既済部分写真等を含む）
 - └ 施工状況写真
 - └ 安全管理写
 - └ 使用材料写
- 工事写真
 - 十 品質管理写真
 - └ 出来形管理写真
 - └ 災害写真
 - └ 事故写真
 - └ その他（公害、環境、補償等）

6. 撮影

6-1 撮影頻度

工事写真は、写真管理基準（案）の撮影箇所一覧表に示す「撮影頻度」に基づき撮影するものとする。

6-2 撮影方法

写真撮影にあたっては、次の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できるよう被写体とともに写しこむものとする。

- (1) 工事名
- (2) 工種等
- (3) 測点（位置）
- (4) 設計寸法
- (5) 実測寸法
- (6) 略図

小黒板の判読が困難となる場合は、別紙に必要事項を記入し、写真に添付して整理する。

また、特殊な場合で監督職員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影するものとする。

6-3 情報化施工及び 3 次元データによる施工管理

「TS 等光波方式を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「RTK-GNSS を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）

（案）」、「3 次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）舗装工編 多点計測技術（面管理の場合）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による出来形管理を行った場合には、出来形管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

また、「TS・GNSS を用いた盛土の締固め管理要領」による品質管理を行った場合には、品質管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

6-4 写真の省略

工事写真は次の場合に省略するものとする。

- (1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。
- (2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに 1 回撮影し、後は撮影を省略するものとする。
- (3) 監督職員または現場技術員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略するものとする。

6-5 撮影の仕様

写真の色彩や大きさは次のとおりとする。

- (1) 写真はカラーとする。
 - (2) 写真の大きさは、サービスサイズ程度とする。
- ただし、監督職員が指示するものは、その指示した大きさとする。

6-6 留意事項

写真管理基準（案）の撮影箇所一覧表の適用について、次の事項を留意するものとする。

- (1) 「撮影項目」、「撮影頻度」等が工事内容に合致しない場合は、監督職員の指示により追加、削減するものとする。
- (2) 施工状況等の写真については、ビデオ等の活用ができるものとする。
- (3) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。

写真管理基準

- (4) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図（撮影位置図、平面図、凡例図、構造図など）を工事写真帳に添付する。
- (5) 写真管理基準（案）の撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督職員と写真管理項目を協議のうえ取扱いを定めるものとする。

7. 整理提出

工事写真として、撮影写真の原本及び工事写真帳を各 1 部提出するものとし、その整理方法等は次によるものとする。

(1) 撮影写真の原本

撮影写真の原本とは、写真管理基準（案）の撮影箇所一覧表「撮影頻度」に基づいて撮影した写真のネガをいい、密着写真とともに撮影内容がわかるようにネガアルバムに整理し提出するものとする。

(2) 工事写真帳

工事写真帳は、写真管理基準（案）の撮影箇所一覧表「撮影頻度」に基づいて撮影した写真のうち、「提出頻度」に示す写真をアルバム等に整理したものをいい、工事写真帳の大きさは、4 切版又は A4 版とする。

8. その他

写真管理基準（案）撮影箇所一覧表の用語の定義

- (1) 代表箇所とは、当該工種の代表箇所でその仕様が確認できる箇所をいう。
- (2) 適宜とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要最小限の箇所や枚数のことをいう。
- (3) 不要とは工事写真帳として貼付整理し提出する必要があることをいう。

撮影箇所一覧表(全体)

区分		写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
着手前・完成	着手前	全景又は代表部分写真	着手前1回 〔着手前〕	
	完成	全景又は代表部分写真	施工完了後1回 〔完成後〕	
施工状況	工事施工中	全景又は代表部分の工事進捗状況	月1回 〔月末〕	
		施工中の写真	工種、種別毎に設計図書、施工計画書に従い施工していることが確認できるように適宜 〔施工中〕	
			創意工夫・社会性等に関する実施状況が確認できるように適宜 〔施工中〕	創意工夫・社会性等に関する実施状況の提出資料に添付
		別添 撮影箇所一覧表（施工状況）に準じて撮影		
	仮設（指定仮設）	使用材料、仮設状況、形状寸法	1施工箇所に1回 〔施工前後〕	
	図面との不一致	図面と現地との不一致の写真	必要に応じて 〔発生時〕ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）における空中写真測量（UAV）」による場合は、撮影毎に1回（写真測量に使用したすべての画像（ICONフォルダに格納）） ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）における地上型レーザースキャナ（TLS）、地上移動体搭載型レーザースキャナ（地上移動体搭載型LS）、無人航空機搭載型レーザースキャナ（UAVレーザー）、TS（ノンプリズム方式）、TS等光波方式、RTK-GNSS」による場合は、計測毎に1回 〔発生時〕	工事打合簿に添付する。
安全管理	安全管理	各種標識類の設置状	各種類毎に1回 〔設置後〕	
		各種保安施設の設置状況	各種類毎に1回 〔設置後〕	
		監視員交通整理状況	各1回 〔作業中〕	
		安全訓練等の実施状況	実施毎に1回 〔実施中〕	実施状況資料に添付する

撮影箇所一覧表(全体)

区分		写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
使用材料	使用材料	形状寸法	各品目毎に1回 〔使用前〕	品質証明に添付する。
		使用数量保管状況		
		品質証明 (JISマーク表示)	各品目毎に1回	
		検査実施状況	各品目毎に1回 〔検査時〕	
品質管理		別添 撮影箇所一覧表（品質管理）に準じて撮影		
		不可視部分の施工	適宜	
出来形管理		別添 撮影箇所一覧表（出来形管理）に準じて撮影		
		不可視部分の施工	適宜	
		出来形管理基準が定められていない	監督職員と協議事項	
災害	被災状況	被災状況及び被災規模等	その都度 〔被災前〕 〔被災直後〕 〔被災後〕	
事故	事故報告	事故の状況	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕	
補償関係外	補償関係	被害又は損害状況等	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕	
	環境対策	各施設設置状況	各種類毎1回	
	現場環境改善費関係等		〔設置後〕	

撮影箇所一覧表

【管布設工事:本管工】

区分	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度[時期]	
一 般	着工前	状況写真(起点から)	40m毎[着工前]	起点から順に撮影 同一箇所同方向 から
	完成	状況写真(起点から)	40m毎[完成後]	
	その他	重要箇所、指定箇所	箇所毎	
土 工	施工状況	舗装版切断	舗装版切断状況	80m毎の断面(測点)毎 [施工中]
		舗装版破碎	舗装版破碎状況 ・厚さ(t)	
		試掘工	施工状況	
		掘削	各種寸法 埋設物の位置、大きさ、離れ、土被り、配列等	箇所毎[掘削完了後]
			舗装復旧状況	箇所毎[舗装完了後]
			掘削状況 ・掘削機種または人力	40m毎の断面(測点)毎 [施工中]
		掘削	掘削状況 ・掘削深さ(h) ・掘削幅(W)	40m毎の断面(測点)毎 [掘削後]
			置換砂(管周り)	埋戻状況 ・敷均し状況 ・転圧状況 各種寸法の撮影(管天からの厚さ)
			埋戻	埋戻状況 ・敷均し状況 ・転圧状況 ・各層厚さ(転圧後)(t)
		残土処分	積載状況 運搬状況 受入れ先の状況	40m毎の断面(測点)毎
		産廃処分	積載状況 運搬状況 受入先の状況 ・全景 許可書設置状況	管周囲及び1層20cm以下の各層 [施工中]
		矢板設置	矢板の設置状況	40m毎の断面(測点)毎
		覆工	覆工の施工状況	箇所毎
			設置後の状況	
	水替工	使用ポンプ	箇所毎	
		排水状況	箇所毎	

【管布設工事:本管工】

区分	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度[時期]	
管路	施工状況	管切断工	切断機の判別	機種変更ごと
			切断状況	5口に1箇所
			挿し口リング取付状況	箇所毎[取付後]
		切管端面処理工	管端キャップ取付状況	5口に1箇所[取付後]
			塗装状況	5口に1箇所[施工後]
		管の据付	管吊込み据付状況	40m毎の断面(測点)毎[施工中]
		管の撤去	管の撤去(吊上げ)状況	
			撤去管の延長	1日に1回[施工後]
		ポリスリーブ被覆	ポリスリーブ被覆状況 ・粘着テープ	40m毎の断面(測点)毎[施工後]
		埋設用明示シート	被覆状況 ラップ長	40m毎の断面(測点)毎
		管明示工	敷設状況	40m毎の断面(測点)毎
		管の接合 (ダクタイル鋳鉄管)	ライナ取付状況 ・継手No	
			G-Link取付状況 ・継手No	
			トルクレンチ締付け状況	口径毎適宜[締付時]
		管の接合 (鋼管溶接)	施工状況 ・開先形状寸法	箇所毎[溶接前]
			・溶接	箇所毎[溶接中]
			・検査	箇所毎[溶接後]
		鋼管塗装	ケレン状況	箇所毎
			塗装状況	[施工中]
			塗装厚状況(t)	箇所毎[測定時]
			検査状況	箇所毎[検査時]
		管の接合 (ポリエチレン管)	EF管継手(融着面の切削)状況 ・継手No	箇所毎[切削後]
			EF管継手(融着)状況 ・継手No	
			EF管継手 (インジケーター確認)状況 ・継手No	箇所毎[施工中]
		上越・下越配管	上越・下越部配管状況(h)	
			上越・下越部既設物離隔 状況(t)	箇所毎[管据付後]
	出来形管理	管の据付	占用位置 ・寄り(W) ・土被り(h) ・口径(D) ・管種	40m毎または断面(測点)毎[管据付後]
		管の吊上げ	撤去位置 ・寄り(W) ・土被り(h) ・口径(D) ・管種	40m毎または断面(測点)毎[掘削後]
	品質管理	管の接合 (ダクタイル鋳鉄管)	管継手チェック ・継手No ・受口端面～ゴム輪間隔 (b)①～⑧ ・受口端面～白線(黄線) 間隔(a)①③⑤⑦ ・すき間ゲージ確認	箇所毎[管接合後]

【管布設工事:本管工】

区分		工種	写真管理項目		摘要
			撮影項目	撮影頻度[時期]	
管路 (不断水)	施工状況	不断水T字管取付	配管状況 ・配管 ・土被り(h)	箇所毎 [取付後]	
			・水道用資材 (規格・形状寸法)	箇所毎[取付前]	
		不断水挿入 仕切弁取付	配管状況 ・配管 ・土被り(h)	箇所毎 [取付後]	
			・水道用資材 (規格・形状寸法)	箇所毎[取付前]	
		不断水挿入 管路断水器取付	配管状況 ・配管 ・土被り(h)	箇所毎 [取付後]	
			・水道用資材 (規格・形状寸法)	箇所毎[取付前]	
弁室	施工状況	仕切弁室築造	組立状況 ・仕切弁土留板 ・仕切弁土留側 ・仕切弁調整リング ・仕切弁鉄蓋	箇所毎 [組立後]	
		消火栓室築造	組立状況 ・消火栓土留板 ・消火栓土留側 ・消火栓鉄蓋	箇所毎 [組立後]	
	施工状況	弁室 その他の構造物	施工状況 ・打設状況 ・締固め状況 ・打継目処理状況	箇所毎 [施工中]	
	出来形管理	弁室 その他の構造物	出来形値 ・壁厚(t) ・床版厚(t1) ・底板厚(t2) ・内空幅(W1、W2) ・内空高(h)	箇所毎 [型枠取外し後]	
管防護	施工状況	管防護工	施工状況 ・打設状況 ・締固め状況	箇所毎 [施工中]	
	出来形管理	管防護工	出来形値 ・幅(W) ・高さ(h) ・辺長(L)	箇所毎 [型枠取外し後]	
基礎	施工状況	基礎(弁室その他の構造物)	施工状況 ・敷均し状況 ・締固め状況	箇所毎 [施工中]	
	出来形管理	基礎(弁室その他の構造物)	出来形値 ・辺長 ・厚さ(t1、t2)	箇所毎 [施工後]	
路面復旧	施工状況	路盤	※路面復旧工による	※路面復旧工による	
		仮舗装	施工状況 ・厚さ(t)(下がり) ・敷均し、締固め状況	40m毎の断面(測点)毎 [施工中]	

【管布設工事:本管工】

区分		工種	写真管理項目		摘要
			撮影項目	撮影頻度[時期]	
その他	施工状況	電気防食	陽極、ターミナル取付状況	箇所毎 [施工中]	
			ハンドホール設置状況		
			配管配線状況		
		仮配管	配管状況 ・官民境界からの寄り(W) ・土被り(h) ・口径(D) ・管種	箇所毎 [管据付後]	
		既設物(管)防護	防護状況 ・吊り防護 ・受け防護	箇所毎 [施工後]	
		管(既設管)閉塞	閉塞状況 ・配管 ・土被り(h) ・材料の形状寸法	適宜 [施工中]	
		土留	土留設置状況 ・打設、引抜き ・根入長 ・腹起し、切梁間隔 ・部材の形状寸法 ・数量	箇所毎 [施工中]	
		撤去(管)材	形状寸法	撤去毎 [引上後]	
試験	品質管理	水圧試験(管路部)	施工状況 ・水圧試験 ・実測値	箇所毎 [試験実施中]	
		水圧試験(不断水部)	施工状況 ・水圧試験 ・実測値	箇所毎 [試験実施中]	
材料	使用材料	使用材料	・形状・寸法 ・使用数量 ・保管状況 ・品質証明(JISマーク表示等) ・検査実施状況	各品目毎 [使用前]	

撮影箇所一覧表

【管布設工事:給水管工】

区分		工種	写真管理項目		摘要
			撮影内容	撮影頻度・[時期]	
土工	施工状況	舗装版切断	舗装版切断状況	箇所毎 [施工中]	
		舗装版破碎	舗装版破碎状況 ・厚さ(t)		
		掘削	掘削状況 ・掘削機種または人力	箇所毎 [施工中]	
			掘削状況 ・掘削深さ(h) ・掘削幅(W)	箇所毎 [掘削後]	
		埋戻	埋戻状況 ・各層数均し状況 ・転圧状況 ・各層厚さ(転圧後)(t)	箇所毎 及び1層20cm以下の各層 [施工中]	
		管類の吊上げ等	管類の吊上げ等 ・口径 ・管種	箇所毎 [施工中]	
			管類の撤去 ・口径 ・管種	箇所毎 [撤去前・後]	
配管	施工状況	管の接合	挿しロリング取付状況 ・継手No	箇所毎 [取付後]	
			ライナ取付状況 ・継手No		
			G-Link取付状況 ・継手No		
			トルクレンチ締付け状況	適宜[締付時]	
		ポリスリーブ被覆	切管端面防錆用塗料塗布状況	適宜[塗布後]	
			配管状況	箇所毎[管据付後]	
			サドル分水栓取付状況	箇所毎 [取付後]	
			不断水T字管取付状況	箇所毎 [取付後]	
	出来形管理	管の据付	分岐位置 ・境界からの寄り(W) ・土被り(h) ・口径(D) ・管種	箇所毎 [管据付後]	
			管継手チェック ・継手No ・受口端面～ゴム輪間隔 (b)①～⑧ ・受口端面～白線(黄線) 間隔(a)①③⑤⑦ ・すき間ゲージ確認	箇所毎 [管接合後]	
	品質管理	管の接合	管継手チェック ・継手No ・受口端面～ゴム輪間隔 (b)①～⑧ ・受口端面～白線(黄線) 間隔(a)①③⑤⑦ ・すき間ゲージ確認	箇所毎 [管接合後]	

【管布設工事:給水管工】

区分		工種	写真管理項目		摘要
			撮影内容	撮影頻度・[時期]	
弁室	施工状況	仕切弁室築造	組立状況 ・仕切弁土留板 ・仕切弁土留側 ・仕切弁調整リング ・仕切弁鉄蓋	箇所毎 [組立後]	
		基礎(仕切弁室)	施工状況	箇所毎 [施工中]	
		止水栓ボックス設置	設置状況	箇所毎[設置後]	
	出来形管理	基礎(仕切弁室)	出来形値 ・幅(W) ・厚さ(t1、t2) ・延長(L)	箇所毎 [施工後]	
路面復旧	施工状況	路盤	施工状況 ・厚さ(t) ・敷均し、締固め状況	箇所毎 [施工中]	
		仮舗装	施工状況 ・厚さ(t) ・敷均し、締固め状況	箇所毎 [施工中]	
その他	施工状況	給水管取付 (取付替え)	施工状況 ・施工前	箇所毎[施工前]	
			・厚さ(t)	箇所毎[施工中]	
			・復旧後	箇所毎[施工後]	
		撤去(管類)材	形状寸法	撤去毎 [引上後]	
試験	品質管理	水圧試験 (サドル分水栓部)	施工状況 ・水圧試験 ・実測値	箇所毎 [試験時]	
		水圧試験 (不断水部)	施工状況 ・水圧試験 ・実測値	箇所毎 [試験時]	
使用材料	使用材料	使用材料	・形状・寸法 ・使用数量 ・保管状況 ・品質証明(JISマーク表示等) ・検査実施状況	各品目毎 [使用前]	

撮影箇所一覧表

【管布設工事:路面復旧工】

区分		工種	写真管理項目		摘要
			撮影内容	撮影頻度・[時期]	
路盤工	施工状況	アスファルト舗装工 (下層路盤工)	施工状況 ・厚さ(t)(下がり)	40m毎の断面(測点)毎 または箇所毎 [整正後]	
			・敷均し、締固め状況	40m毎の断面(測点)毎 または箇所毎 [施工中]	
	出来形管理	アスファルト舗装工 (下層路盤工)	出来形値 ・厚さ(t)(掘り起こし)	40m毎の断面(測点)毎 または箇所毎 [整正後]	
	施工状況	アスファルト舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	施工状況 ・厚さ(t)(下がり)	40m毎の断面(測点)毎 または箇所毎 [整正後]	
			・敷均し、締固め状況	40m毎の断面(測点)毎 または箇所毎 [施工中]	
	出来形管理	アスファルト舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	出来形値 ・厚さ(t)(掘り起こし)	40m毎の断面(測点)毎 または箇所毎 [整正後]	
アスファルト	施工状況	アスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工) (基層工) (表層工)	施工状況 ・厚さ(t)(下がり) ・敷均し、締固め状況 ・タックコート 散布状況 ・プライムコート 散布状況 ・コアー抜取状況	40m毎の断面(測点)毎 または箇所毎 [施工中] 適宜 [抜取時]	
	品質管理	アスファルト舗装工 下層路盤工(施工)	現場密度の測定(下層路盤)	実施毎 [試験実施中]	
		アスファルト舗装工 上層路盤工(施工)	現場密度の測定(上層路盤)		
		アスファルト舗装工(舗設現場)	温度測定(初転圧前) 現場密度の測定 (アスファルト舗装)		
コンクリート	品質管理	セメント・コンクリート (施工)	塩化物総量規制	実施毎 [試験実施中]	
			スランブ試験		
			コンクリートの 圧縮強度試験		
			空気量測定		
			単位水量測定		
			コンクリートの 曲げ強度試験		
		セメント・コンクリート (施工後試験)	ひび割れ調査 テストハンマーによる 強度推定調査	実施毎 [調査実施中]	
区画線	施工状況	区画線工	施工状況	箇所毎 [施工中]	
	出来形管理	区画線工	材料使用量	全数量 [施工前後]	
			出来ばえ	施工日に1回 [施工前後]	
その他	施工状況	地下埋設物標示鉄	施工状況	適宜 [設置後]	
使用材料		使用材料	・形状・寸法 ・使用数量 ・保管状況 ・品質証明(JISマーク表示等) ・検査実施状況	各品目毎 [使用前]	

撮影箇所一覧表

【水管橋・橋梁添架工】

区分	区分	工種	写真管理項目		摘要
			撮影内容	撮影頻度・[時期]	
下部工	施工状況	下部工躯体	施工状況	1基毎適宜 [施工中・後]	
	出来形管理	下部工躯体	出来形値 ・基準高 ・幅(W1、W2) ・厚さ(t) ・高さ(h) ・長さ(L)	1基毎適宜 [施工後]	
製作	施工状況	部材製作	製作状況 ・原寸 ・仮組立寸法	適宜 [制作時・組立時]	
塗装	施工状況	塗装	塗装状況 ・ケレン ・塗装 ・塗装厚さ(t) ・検査	箇所毎各層毎 [施工中・後]	
架設・添架	施工状況	架設	架設状況 ・搬入 ・支承受付 ・地組 ・けた架設 ・キャンバー	箇所毎 または径間毎 [施工中・後]	
		添架	添架状況 ・添架 ・支持金物取付	箇所毎 [施工中・後]	
使用材料		使用材料	・形状・寸法 ・使用数量 ・保管状況 ・品質証明（JISマーク表示等） ・検査実施状況	各品目毎 [使用前]	

撮影箇所一覧表

【推進工】

区分		工種	写真管理項目		摘要
			撮影内容	撮影頻度・[時期]	
推進工	施工状況	立坑(支圧壁)	支圧壁施工状況 ・基準高 ・幅(W) ・厚さ(t) ・高さ(h) ・長さ(L)	箇所毎 [施工後]	
		仮設設備	設備設置状況 ・立坑設備 ・発進設備 ・電気設備 ・連絡通信設備 ・安全設備 ・換気設備 ・運搬設備 ・排水設備 ・送排泥設備 ・泥水設備	箇所毎 [設置後]	
		刃口	刃口設置状況 ・外径寸法、ひずみ	箇所毎 [施工中]	
		推進	管据付状況 ・推進用管 ・さや管 施工状況 ・掘削 ・残土発生土搬出 ・裏込め注入作業 ・発進口(厚さ(t)、仕上り外径(D)) ・到達口(厚さ(t)、仕上り外径(D))	区間毎 または50m毎 [施工中]	
	使用材料	使用材料	・形状・寸法 ・使用数量 ・保管状況 ・品質証明(JISマーク表示等) ・検査実施状況	各品目毎 [使用前]	

撮影箇所一覧表

【シールド工】

区分	区分	工種	写真管理項目		摘要
			撮影内容	撮影頻度・[時期]	
シールド	施工状況	立坑(支圧壁)	支圧壁施工状況 ・基準高 ・幅(W) ・厚さ(t) ・高さ(h) ・長さ(L)	箇所毎 [施工後]	
		仮設設備	設備設置状況 ・立坑設備 ・発進設備 ・電気設備 ・連絡通信設備 ・安全設備 ・換気設備 ・運搬設備 ・排水設備 ・送排泥設備 ・泥水設備	箇所毎 [設置後]	
		シールド機	シールド機設置状況 ・外径寸法、ひずみ	箇所毎[搬入時]	
		掘進	施工状況 ・掘削 ・発進坑口 ・残土発生土搬出	区間毎 または50m毎 [施工中]	
		一次覆工	施工状況 ・セグメントシール装着 ・セグメント搬入・運搬 ・セグメント組立 ・ボルト締め直し ・注入作業	区間毎 または50m毎 [施工中]	
		二次覆工	施工状況 ・仮設備設置 ・充填作業	区間毎 または50m毎 [施工中]	
			施工状況 ・仕上り外径(D)、 厚さ(t)	区間毎 または50m毎 [施工後]	
使用材料		使用材料 ・形状・寸法 ・使用数量 ・保管状況 ・品質証明(JISマーク表示等) ・検査実施状況	各品目毎 [使用前]		

撮影箇所一覧表

【土木・構造物工事】

区分	工種	写真管理項目		摘要
		撮影内容	撮影頻度・[時期]	
出来形管理	掘削工 (切土工)	出来形値 ・法長(ℓ) ・幅(W)	40m毎または断面(測点)毎 40m以下は2箇所 [掘削後]	
施工状況	盛土工	施工状況 ・巻出し厚(t)	40m毎または断面(測点)毎 40m以下は2箇所[巻出し時] 「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要	
		・盛土(埋戻)転圧状況 ・敷均し状況 ・締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 [施工中]	
出来形管理	盛土工	出来形値 ・法長(ℓ) ・幅(W1、W2)	40m毎または断面(測点)毎 40m以下は2箇所 [施工後]	
施工状況	路面覆工	施工状況 ・受桁設置状況 ・覆工板設置状況 ・部材と路面のすり付状況 ・部材の形状寸法状況	40m毎または断面(測点)毎 40m以下は2箇所または箇所毎 [施工中]	
		・数量	全数量[設置後]	
施工状況	深礎	施工状況 ・掘削状況	箇所毎[施工中]	
		・径(D)、深さ(h)状況	箇所毎[掘削後]	
		・ライナープレート設置状況	箇所毎[設置後]	
		・裏込め注入作業状況	箇所毎[施工中]	
施工状況	矢板工 (鋼矢板) (軽量鋼矢板) (コンクリート矢板) (広幅型鋼矢板) (可とう鋼矢板)			
		施工状況 ・打設、引抜き機械設置状況 ・打設、引抜き状況 ・腹起し、切梁間隔状況 ・部材の形状寸法	40m毎または断面(測点)毎 40m以下は2箇所または箇所毎 [施工中]	
出来形管理	矢板工 (鋼矢板) (軽量鋼矢板) (コンクリート矢板) (広幅型鋼矢板) (可とう鋼矢板)	出来形値 ・根入長(L)	40m毎または断面(測点)毎 40m以下は2箇所 [打込前後]	
		出来形値 ・変位(ℓ)	20m毎または断面(測点)毎 20m以下は2箇所[打込後]	
		出来形値 ・数量	全数量 [打込後]	

【土木・構造物工事】

区分	工種	写真管理項目		摘要
		撮影内容	撮影頻度・[時期]	
施工状況	土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	施工状況 ・工法 ・材料の形状寸法 ・根入長状況	40m毎または断面(測点)毎 40m以下は2箇所 [施工中]	
出来形管理	土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	出来形値 ・根入長(L)	40m毎または断面(測点)毎 40m以下は2箇所 [打込前後]	
		出来形値 ・数量	全数量 [打込後]	
施工状況	土留・仮締切工 (アンカー工)	施工状況 ・削孔機材設置状況 ・削工、掘削深さ(L)状況 ・テンドン挿入状況 ・一次注入状況 ・二次注入状況 ・緊張定着状況	40m毎または断面(測点)毎 40m以下は2箇所 [施工中]	
出来形管理	土留・仮締切工 (アンカー工)	出来形値 ・削孔深さ(L)	全数量[削孔後]	
		・配置誤差	全数量[施工後]	
施工状況	アスファルト舗装工 (下層路盤工)	施工状況 ・厚さ(t)	40m毎または断面(測点)毎 または箇所毎[施工中]	
		・敷均し、締固め状況		
出来形管理	アスファルト舗装工 (下層路盤工)	出来形値 ・厚さ(t)(掘り起こし)	80m毎または断面(測点)毎 または箇所毎[整正後]	
		・幅(W)	40m毎または断面(測点)毎 または箇所毎[整正後]	
施工状況	アスファルト舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	施工状況 ・厚さ(t)	80m毎または断面(測点)毎 または箇所毎[施工中]	
		・敷均し、締固め状況		
出来形管理	アスファルト舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	出来形値 ・厚さ(t)(掘り起こし)	80m毎または断面(測点)毎 または箇所毎[整正後]	
		・幅(W)	40m毎または断面(測点)毎 または箇所毎[整正後]	
施工状況	アスファルト舗装工	施工状況 ・厚さ(t) ・敷均し、締固め状況 ・タックコート施工状況 ・プライムコート施工状況	80m毎または断面(測点)毎 または箇所毎[施工中]	
		・コア抜取状況		
出来形管理	アスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	出来形値 ・幅(W)	40m毎または断面(測点)毎 または箇所毎 [整正後]	
	アスファルト舗装工 (基層工)	出来形値 ・幅(W)	40m毎または断面(測点)毎 または箇所毎 [整正後]	
	アスファルト舗装工 (表層工)	出来形値 ・平坦性	1工事に1回[実施中]	

【土木・構造物工事】

区分	工種	写真管理項目		摘要
		撮影内容	撮影頻度・[時期]	
品質管理	アスファルト舗装工 下層路盤工(施工)	現場密度の測定(下層路盤)	実施毎 [試験実施中]	
		ブルーフローリング (下層路盤)		
	アスファルト舗装工 上層路盤工(施工)	現場密度の測定(上層路盤)		
	アスファルト舗装工 (舗設現場)	温度測定(初転圧前)		
		現場密度の測定 (アスファルト舗装)		
施工状況	排水性舗装工 (下層路盤工)	施工状況 ・厚さ(t)	80m毎または断面(測点)毎 または箇所毎[施工中]	
		・敷均し、締固め状況		
出来形管理	排水性舗装工 (下層路盤工)	出来形値 ・厚さ(t)(掘り起こし)	80m毎または断面(測点)毎 または箇所毎[修正後]	
		・幅(W)	40m毎または断面(測点)毎 または箇所毎[修正後]	
施工状況	排水性舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	施工状況 ・厚さ(t)	80m毎または断面(測点)毎 または箇所毎[施工中]	
		・敷均し、締固め状況		
出来形管理	排水性舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	出来形値 ・厚さ(t)(掘り起こし)	80m毎または断面(測点)毎 または箇所毎[修正後]	
		・幅(W)	40m毎または断面(測点)毎 または箇所毎[修正後]	
施工状況	排水性舗装工	施工状況 ・厚さ(t) ・敷均し、締固め状況 ・不透水層施工状況 ・タックコート施工状況 ・プライムコート施工状況	80m毎または断面(測点)毎 または箇所毎[施工中]	
		・コアー抜取状況	適宜[抜取時]	
出来形管理	排水性舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	出来形値 ・幅(W)	40m毎または断面(測点)毎 または箇所毎 [修正後]	
	排水性舗装工 (基層工)	出来形値 ・幅(W)	40m毎または断面(測点)毎 または箇所毎 [修正後]	
	排水性舗装工 (表層工)	出来形値 ・平坦性	1工事に1回[実施中]	
品質管理	排水性舗装工 下層路盤工(施工)	現場密度の測定(下層路盤)	実施毎 [試験実施中]	
		ブルーフローリング(下層路盤)		
	排水性舗装工 上層路盤工(施工)	現場密度の測定(上層路盤)		
	排水性舗装工 (舗設現場)	温度測定(初転圧前)		
		現場透水試験		
		現場密度の測定		

【土木・構造物工事】

区分	工種	写真管理項目		摘要
		撮影内容	撮影頻度・[時期]	
施工状況	透水性舗装工 (路盤工)	施工状況 ・厚さ(t)	80m毎または断面(測点)毎 または箇所毎[施工中]	
		・敷均し、締固め状況		
出来形管理	透水性舗装工 (路盤工)	出来形値 ・厚さ(t)(掘り起こし)	80m毎または断面(測点)毎 または箇所毎[整正後]	
		・幅(W)	40m毎または断面(測点)毎 または箇所毎[整正後]	
施工状況	透水性舗装工	施工状況 ・厚さ(t) ・敷均し、締固め状況 ・フィルター層(t)	80m毎または断面(測点)毎 または箇所毎[施工中]	
		・コア抜取状況	適宜[抜取時]	
施工状況	コンクリート舗装工 (上層路盤工)	施工状況 ・厚さ(t)	80m毎または断面(測点)毎 または箇所毎[施工中]	
		・敷均し、締固め状況		
出来形管理	コンクリート舗装工 (上層路盤工)	出来形値 ・厚さ(t)(掘り起こし)	80m毎または断面(測点)毎 または箇所毎[整正後]	
		・幅(W)	40m毎または断面(測点)毎 または箇所毎[整正後]	
施工状況	コンクリート 舗装工	施工状況 ・厚さ(t) ・敷均し状況	80m毎の断面(測点)毎、ま たは箇所毎[施工中]	
		・スリッパバー、 タイバー寸法 ・鉄網寸法、据付状況 ・伸縮目地材設置状況	80m毎の断面(測点)毎、ま たは箇所毎 [据付後]	
出来形管理	コンクリート舗装版工	出来形値 ・厚さ(t)(下がり)	40m毎または断面(測点)毎 または箇所毎[整正後]	
		・平坦性	1工事に1回[実施中]	
		・目地段差	適宜[整正後]	
品質管理	セメント・コンクリート (施工)	塩化物総量規制	実施毎 [試験実施中] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領 (案)」により施工完了時の 状況(全周)の提出により ひび割れ調査写真を代替 することができる。	
		スランブ試験		
		コンクリートの圧縮強度試験		
		空気量測定		
		単位水量測定		
		コンクリートの曲げ強度試験		
	セメント・コンクリート (施工後試験)	ひび割れ調査		
		テストハンマーによる 強度推定調査		
施工状況	区画線工	施工状況	箇所毎 [施工中]	
出来形管理	区画線工	材料使用量	全数量 [施工前後]	
		出来ばえ	施工日に1回 [施工前後]	

【土木・構造物工事】

区分	工種	写真管理項目		摘要
		撮影内容	撮影頻度・[時期]	
施工状況	地下埋設物標示鋏	施工状況	適宜 [設置後]	
使用材料	使用材料	・形状・寸法 ・使用数量 ・保管状況 ・品質証明（JISマーク表示等） ・検査実施状況	各品目毎 [使用前]	